

(西暦)

2017年

4月

20日

【全身性強皮症の診断、治療】のため当院に入院・通院されて いた患者さんの診療情報を用いた臨床研究に対するご協力の お願い

研究責任者	所属 放射線診断科 職名 教授
	氏名 陣崎 雅弘
実務責任者	所属 放射線診断科 職名 助教
	氏名 杉浦 弘明
	連絡先電話番号 03-3353-1977

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、杉浦弘明までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2005 年 9 月 1 日より 2016 年 8 月 31 日までの間に、当院リウマチ内科にて全身性強皮症の診断、治療のため入院、通院し、胸部 CT を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20160248

研究課題名 全身性強皮症に合併する慢性間質性肺炎の画像所見についての検討

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部放射線科学（診断）

共同研究機関

慶應義塾大学医学部放射線科学（診断）（主機関）

公立学校共済組合近畿中央病院放射線診断科

公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科

大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学教室

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病理学/病理診断科

研究責任者

陣崎 雅弘教授

上甲 剛部長

谷口 博之部長

富山 憲之教授

福岡 順也教授

4 本研究の意義、目的、方法

全身性強皮症にはしばしば慢性間質性肺炎を合併します。全身性強皮症に合併した慢性間質性肺炎は緩徐に進行することが知られています。全身性強皮症に合併した慢性間質性肺炎の画像的特徴及び画像所見の経時的变化については十分に知られておりません。この画像的特徴や経時的变化について検討することを目的としています。

胸部 CT データと血液データ、肺機能検査、病理診断などの診療情報を照らし合わせて全身性強皮症に合併する慢性間質性肺炎の画像的特徴を検討し、また画像所見の経時的变化を検討します。

5 協力をお願いする内容

電子カルテに記載されている血液検査、肺機能検査、胸部 CT 画像、病理診断の結果など既存の診療情報の利用をさせて下さい。

6 本研究の実施期間

倫理委員会承認日(西暦 2016 年 11 月 4 日)～ 2020 年 3 月 31 日 (予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第 3 者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より情報の利用の停止を求める旨の申し出があった場合は適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いします。お問い合わせは電話、email でお願いします。

研究責任者：杉浦 弘明

慶應義塾大学放射線診断科 03-3353-1977

email: hsugiura@keio.jp

院内 PHS 070-6587-9161

以上